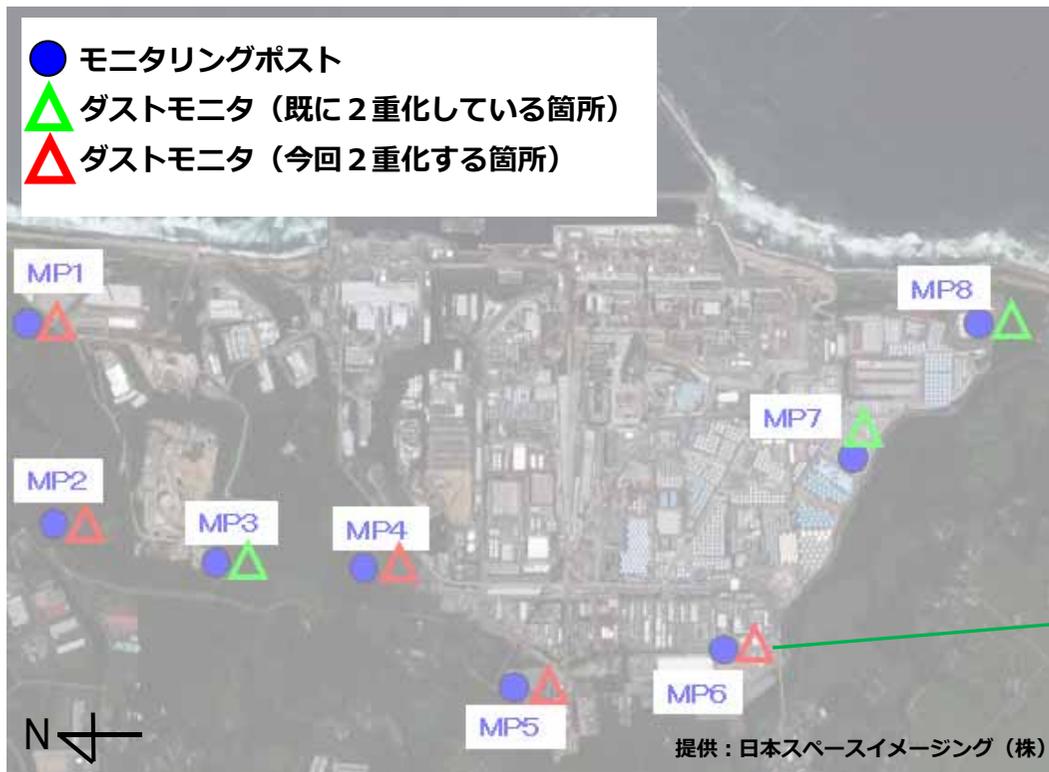


福島第一原子力発電所 敷地境界連続ダストモニタ 全8箇所での2重化完了について

< 参 考 資 料 >
2018年12月18日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

- ・福島第一原子力発電所の敷地境界にあるモニタリングポスト(以下、MP)No.1~8近傍において敷地境界の空气中的放射性物質濃度を測定しております。信頼性向上を図ることを目的としてMP3,7,8近傍にて2017年11月15日から測定の2重化を開始しており、この度、準備が整ったことから、MP1,2,4,5,6近傍においても2018年12月19日から2重化を開始します。
- ・これにより、機器故障や事故由来でない放射性物質（天然核種等）検出の警報発生時等で、より適切な対応ができると考えております。
- ・今回の追設で、敷地境界で計画していたダストモニタの信頼性向上対策は完了いたします。
- ・引き続き、敷地境界の空气中的放射性物質濃度をしっかりと測定してまいります。



撮影日：2018年12月18日
撮影者：東京電力ホールディングス株式会社

<MP用局舎内に追設した
連続ダストモニタ>



<連続ダストモニタ設置場所>

モニタリングポスト
No.6

<敷地境界連続ダストモニタの追設状況>